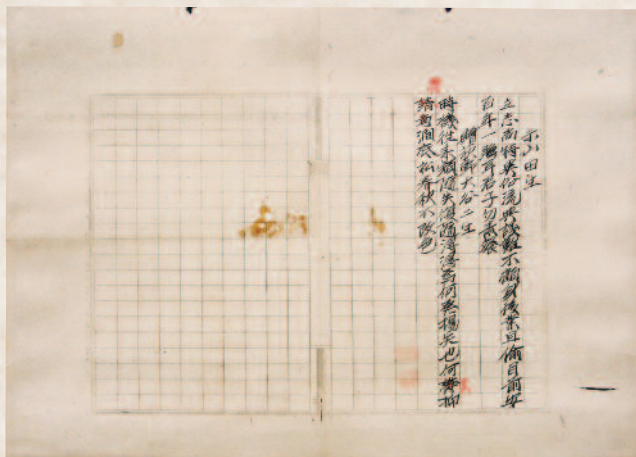


吉田松陰の薫陶を受け、のちに日本最初の司法大臣として近代法整備に尽力した山田顕義。生誕170年にあたる本年、萩博物館では顕義の生涯をふりかえる特別展を開催します。

山田顕義は、14歳で吉田松陰が主宰する松下村塾に入門します。高杉晋作や久坂玄瑞らと交わり志士として歩み始めた顕義は、大村益次郎から洋式兵学を学び、諸隊を率いて幕末・維新の動乱を駆け抜けました。明治初年、日本近代陸軍の創設に尽力するものの、岩倉使節団で欧米諸国を回覧後、近代法の整備が急務であると痛感し、以後、近代法整備事業に取り組んでゆきます。一方で顕義は教育普及にも力を注ぎ、明治22年には日本法律学校（現日本大学）、翌年には國學院（現國學院大學）の創立に尽力しました。

この特別展では、軍事・政治・教育と多方面に活動した山田顕義を通じて、萩ゆかりの人物が近代国家形成期の明治日本に果たした役割を紹介します。



顕義に志の大切さを論じた吉田松陰の詩（萩博物館蔵）



遺骨を元に制作された顕義の復顔像（日本大学大学史編纂課蔵）



西南戦争での顕義と司令長官ら（日本大学大学史編纂課蔵）
顕義は左から4人目

生誕170年記念特別展

山田顕義 と 近代日本



顕義の墓に埋葬されていた帽子
（日本大学大学史編纂課蔵）

顕義が描いて詩を入れた図の掛軸
（日本大学大学史編纂課蔵）



顕義ら明治政府の高官を描く錦絵
（日本大学大学史編纂課蔵）
顕義は左から5人目

ギャラリートーク

参加費：無料（ただし観覧料は必要）
日 時：4月19日（土）、5月17日（土）、6月21日（土）
いずれも午後2時～3時
※展示担当者が解説します。
開始時間の5分前に企画展示室入り口にお集まりください。

山田顕義フォーラム

参加費：無料（先着80名 当日午後1時受付）
日 時：5月25日（日）午後1時30分～4時
場 所：萩博物館講座室
※展示を担当した萩博物館学芸職員、日本大学大学史編纂課職員が山田顕義の魅力について語り合います。

開館時間／午前9時～午後5時
（入館は午後4時30分まで）

休 館 日／なし（年中無休、年末年始も開館）
9月12日（金）のみ臨時休館

駐 車 場／有料
普通自動車（軽自動車を含む）66台（1回310円）
大型自動車（マイクロバスを含む）7台（1回1,030円）
※ただし萩市民は無料

観 覧 料／大人510円、高校・大学生310円、
小・中学生100円
[団体割引]20名以上20% [障がい者割引]20%

<交通アクセス>

- ◎JR東萩駅よりタクシー10分／徒歩30分
- ◎JR新山口駅よりバス70分
（萩バスセンター下車、徒歩20分）
- ◎萩・石見空港より乗合タクシー約70分
（予約制 前日までに申込が必要）
- ◎山口宇部空港より乗合タクシー約90分
（予約制 前日までに申込が必要）
- ◎萩バスセンターよりまあるバス 西回り11分
「萩博物館前」下車すぐ
- ◎中国自動車道美祿東JCT→小郡萩道路（無料）
絵堂ICより25分



萩博物館

〒758-0057 山口県萩市大字堀内355番地
TEL 0838-25-6447 FAX 0838-25-3142
URL <http://www.city.hagi.lg.jp/hagihaku/>
E-mail muse@city.hagi.lg.jp

